

第1回 学校協議会要点録

1. 日 時 令和4年5月26日（木） 午後4時00分より
2. 場 所 島本町立第二中学校 校長室（ 2階 ）
3. 次 第

（1）開 会 校長挨拶

（2）出席者

宮本 武志、井上 功、田上 一文、西山 洋子、荒賀 政宏、
杉田 貴美子、小川 恭子、松本 剛、石橋 孝之、藤原 政文

（3）自己紹介

（4）学校協議会設置要綱と傍聴規則等の確認

- ・この会議の内容には守秘義務がある。
- ・傍聴記録に関しては公開している。

（5）会長の選出

- ・宮本 武志 氏に決定。

（6）案 件

① 年間活動予定について

- ・年間実施日程の確認。本年度は4回の開催で行う。
- ・第3回目は1月。学校教育自己診断のアンケートをもとに話す。
- ・第4回目は提言について。

② 学校経営方針等について

- ・学校経営方針については、この会議にて確認してホームページにて提示。
- ・「令和4年度の島本町立第二中学校としてめざすもの」を確認。
- ・重点目標を踏まえ、各教員が全体として指導していく。
- ・授業ではタブレット活用など、生徒の意欲が上がるように教師は努力している。
- ・島本町として国から教育課程特例校の指定を受けていて、本校でも英語の授業を1時間増やし週5時間の設定をおこなっている。成果として生徒の英語に対する興味・関心や英語を話す能力が高まってきている。
- ・コミュニティースクールへの移行も考えつつの活動となる。

（委員より）子供たちは大人（教員、保護者も含めて）の姿を見て、学ぶことが多い。例えば、二中で実施している生徒会のあいさつ運動についても、まずは大人があいさつする姿を見せることで、生徒全体へ伝わっていくと思う。

「組織力」を高めてほしい。1人で悩み、取り組むではなく、みんなで力を合わせてやるのが大切である。学力面、生活面、人権などどの分野においても。

(学校より)若い教員(経験が少ない教員)が増えている中、チームで動くことを絶対としている。例えば、生徒指導面においては、4月職員会議で指導方針を全体共有している。

(委員より)コロナ禍において、施設と学校との連携が少なくなっている。学校と施設の連携が施設にいる子どもたちにも影響するため、大切にしてほしい。

③ その他

- ・修学旅行は9月実施。淡路島方面に1泊2日。
- ・文化的行事は予定しているが以前のような舞台発表を体育館で3学年一斉に実施することはない。学年ごとの発表は小さな規模で実施予定。

(7) 閉 会

次回の日程 令和4年7月14日(木) 午後4時00分より
場所：第二中学校2階 校長室(2階)